

株式会社 WATALIS

宮城県亶理郡亶理町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

中古着物地のアップサイクルで日本の伝統や技術を世界に発信し、新たな女性の就労モデル創出に貢献

- 古い着物地をリメイクし、付加価値をつけて商品化するアップサイクルのビジネスモデルを構築
- 長時間の就労が困難な女性の新たな就労モデルと知恵と技術を伝承する地域コミュニティを構築
- 和モダンなデザインと品質にこだわり、海外市場へも展開。海外メーカー等とのコラボレーションも実現

企業基本情報

所在地	宮城県亶理郡亶理町字中町 22 番地
電話 / FAX	0223-23-1975/0223-23-1975
U R L	http://watalis.co.jp/
代表者	代表取締役 引地 恵
設立	2015 年
資本金	210 万円
従業員数	2 人



会社概要

東日本大震災の被災地域である宮城県亶理町において、着物地を再利用した「FUGURO（ふぐろ）」などの商品を企画・製造・販売している。子育てや介護などで長時間の就労が困難な地元の女性を製作者とすることで潜在的な働き手を掘り起こし、技術や文化を次世代に伝える就労モデルを創出。地域に受け継がれてきた伝統を商品として全国に発信するとともに、ものづくりの「場」を提供することで地域コミュニティの再構築につなげ、地域経済の活性化に寄与している。



2017年5月にオープンした「WATALIS Shop & Gallery」

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

アップサイクルのビジネスで付加価値の高い商品を提供

箆笥に眠る着物地などのリサイクル素材を「FUGURO」などの商品にリメイクし、価値を高めて再び市場に投入するアップサイクルのビジネスモデルを構築。さらに、袋（ふぐろ）のもつストーリー性に焦点を当てることで、商品価値を一層高めている。また、作り手である女性たちに継続的に縫製技術を教育することで、品質やモチベーションの維持にもつなげている。地元大手製造メーカーをはじめとした他社との共同企画商品の開発などにも意欲的に取り組み、付加価値向上を図っている。



女性の新たな就労モデルと地域コミュニティを構築

震災後、地元で女性向けの求人少なかった。また、育児や介護と両立するには働く時間を選べる仕組みも必要だった。そこで、自宅で自由な時間に「FUGURO」を縫って、納品や研修の際に集まるといった女性のニーズに合わせた働き方を考案し、地元の女性を作り手として雇用。今では作り手のほか地域の人が集う交流の場となっており、震災で崩壊したコミュニティが再生し、地域の文化や技術を伝承する場ともなっている。



子ども達も集う復活した地域コミュニティ

海外メーカー等とのコラボレーションを実現

日本の文化や美意識が象徴されたコンセプトを持ち、着物地に鮮やかな配色を組み合わせたデザイン性に富む「FUGURO」は海外でも人気を呼んでいる。ネットショップで販売しているほか、タイのアンテナショップやドイツの商品見本市にも出品。2013年には、アメリカのファッションブランドやスイスの時計メーカーともコラボレーションを実現。宮城県知事の海外訪問時の記念品にも化粧品とのコラボレーションギフトが採用された。



スイスの時計メーカーとのコラボレーション商品